

ハグみじゅうたんものがたり 「ハグみのハグは、育むのハグ、Hugするのハグ」	1-3
ハグみじゅうたん 使いやすさの秘密	4
自然素材のじゅうたん暮らし	5
取り扱いガイド	
普段のお手入れ～汚した時のお手入れ	6
保管、クリーニング、修理について	7
製品に関するご注意	8
ハグみじゅうたん サポート・公式アカウント一覧	9
ハグみじゅうたん 保証書	裏表紙

ハグみじゅうたんものがたり

ハグみのハグは、育むのハグ、Hugするのハグ

学習机からスタートしたハグみじゅうたんの原点

1997年の初春のある日、ハグみじゅうたんの始まりは、あるお母さんのつぶやきでした。新入学の学習机を探していたそのお母さんは、アレルギーのお子さんが使える家具がなくて困っていました。



『他の子と同じように机を買ってあげたいけれど、どこにも見つからない』

その言葉を受け止めたのは、新潟の家具専門店「イマイの家具」の後継者でした。当時は「質より価格」の製品があふれていた時代。家具も例外ではありませんでした。

「どうして安心して使うことができない家具がたくさんつくられているのだろう？」

「本当に心地よい空間って何だろう？」

そんなことをたくさん考え、アトピーやアレルギーについても研究しました。

「商品の背景を伝えられる家具だけにしよう」

答えはなかなか出なかったけれど、次の年から学習デスクの展示を変えました。材質や塗装剤などには健康に配慮したものだけを使用した学習デスクです。

「誰がどこでどんなふうにつくっているのかをしっかり見届け、商品の背景を伝えられるものだけを店に置く」ことに決めました。そして、「造り」「健康」「環境」をコンセプトに、その他の家具、カーテンやじゅうたんも同じ思いで紹介するようになっていったのです。

同じ頃、ベルシャ地方の手織りじゅうたん「ギャッベ」との出会いがありました。ギャッベは遊牧民の女性たちが天然の羊毛だけを使って織り上げる、美しいじゅうたん。上質なものを求める多くの人々から支持されましたが、その上質さゆえ気軽に買える価格のものではありませんでした。

そこで、「小さなお子さんのいる家庭にも手の届く、上質で安全なじゅうたん」を探しはじめましたが、なかなか見つかりませんでした。

自分たちで作ろう！「普段づかいの上質でロハスなじゅうたんを」

2007年、「普段づかいの上質でロハスなじゅうたん」の構想は生まれました。ないなら自分たちで作ってしまおう！という発想から。

健康や環境に配慮したづくり

安心して使える天然素材

日本の暮らしに合うデザイン

少しでも使いやすい価格で、普段使いできる上質なものを

構想は膨らみ、まずは生産してくれる工房を探るところからスタート…

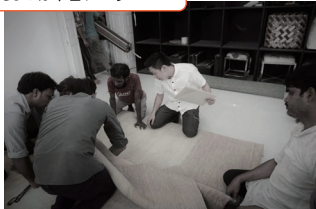
ですが、それは険しい道のりでした。生産国との文化や習慣の違い、日本の文化やクオリティはなかなか理解してもらえず、生産指導は困難を極めました。何度も現地に足を運び、何度も試作を重ね、時には100本制作し1本も基準に満たないこともありました。一生懸命作ってくれた職人さんに「基準に満たない」と伝えるのは、本当に辛いことでした。でも、妥協は許されません。

泣く泣く商品化を見送り、生産地とともに愚直により良いものづくりを目指しました。また、多くの方々に受け入れられるには、デザインにも拘りが必要です。販売の現場で、お客様の声に触れながらひとつひとつかたちにしていきました。

そして価格もこれからの子育て世代の方々が手の届くものでなければ…

全てが初めての経験で手探りでした。でも、くじけそうになるたびに思い出したのは、学習机を探しに来た、あのお母さんの言葉でした。そして、子供たちに本当に安心・安全な家具を使ってもらいたいと思ったあの時の思い。丁寧なモノづくり、人の手が作り出す「しごと」の素晴らしさを子どもたちに知ってもらいたい、という思いです。

一生懸命つくってくれたじゅうたん
「基準に満たない」と
伝えるのは本当に辛い



とにかくやってみよう…
数えきれないほど
試作品を作りました



ハグみじゅうたんの誕生

こうして試行錯誤の末、天然の羊毛と綿だけで丁寧に織り上げた「手仕事じゅうたん」が出来上がったのです。安全性を示すホルマリン検査も肌着として使用しても問題ないレベルで適合しています。こだわったのは安全性だけではなく、

肌がふれたときの心地よさ、手入れのしやすさ、日本の気候風土も徹底的に研究して、毛足の長さや織りの風合いにもこだわりました。

自然をモチーフにした色彩で織り上げた「日本の暮らしにずっと馴染む」デザイン。手仕事の温もりと、素材の特性を活かしたあたたかみのあるじゅうたんです。



ちょっと変わった名前のじゅうたん

こうしてできあがったじゅうたん。

豊かな色彩が感性を育み、風合いのよさがやさしい気持ちを育む。

そんなふうにならぬ暮らしに寄り添うじゅうたんでありたいという思いから、「ハグみ」という、ちょっと変わった名前のじゅうたんが生まれたのです。

『ハグみじゅうたん』の名前の由来は

育む＝ハグくむ・HUG(抱きしめる)＝ハグ



ハグみ物語

検索

ハグみじゅうたん 使いやすさの秘密

ウール(羊毛)は様々な機能を備えたとても優秀な素材です。ハグみじゅうたんがこだわる手間ひまをかけた手仕事の温かみはウール素材ならではの風合いや彩りともよく合います。そしてウールの機能性が使いやすさを実現しています。



安心の自然素材

肌に触れる部分は厳選された羊毛100%。裏面に揮発性有機化合物を用いた糊止めを施していませんので、小さなお子さまにも安心してお使いいただけます。

優しい色合い

どんな空間にもいつの間にか溶け込むような優しい色合い、日本の“住まう”に合うデザインです。彩り豊かな暮らしは感性を育み、やがて豊かな愛着を生み出してくれます。



汚れに強い

ウールは人間の髪の毛の「キューティクル」と似たウロコ状のものでコーティングされています。このコーティングがあるために、汚れに強く、また汚れがついても比較的落ちやすいという特長があります。

オールシーズン使える

ウールはたくさんの空気の間を含まれていて保温性が高いため、冬は暖かく感じられます。また、ウールは呼吸ができる繊維です。湿気の調節ができるため、夏でも湿気がこもらずサラッとした肌触りをお楽しみいただけます。その為、一年中快適にお使いいただける方が多いのです。

※使うことで「涼しくなる」ということではございません。

燃えにくい

ウールは燃えにくいという性質を持っています。決して燃えないということではありませんが、火が付いても燃え広がりにくいため、防災物品としてホテルのロビーや旅館、消防士の制服などに広く使われています。ハグみじゅうたんは、防災性能試験において「防災物品」として『適合』となっています。



復元性が高い

ウールは家具の跡などがついていても時間をかけて元の状態に戻ろうとする「復元性」の高い素材です。跡を早く消したい場合は、蒸しタオルやアイロンのスチームを使うと効果的です。お手入れについては後述の『取り扱いガイド』をご参照ください。



自然素材のじゅうたん暮らし

～ハグみじゅうたんが大切にする手仕事の証～

有機栽培の野菜が、形が不揃いだったり、ところどころ虫食いがあったりするように・・・

ハグみじゅうたんは天然素材を手仕事で織り上げていますので、糸の撚りや太さも一枚一枚異なります。また、その仕上げもすべて人の手で施されるので『歪み』や『織りムラ』などがあります。出来上がったハグみじゅうたんには、手作り・手仕事ならではの【証】が詰まっています。

人が作るモノの温かみや素材感そのものを楽しんでいただきたいから。人間がそれぞれに表情を持つようにハグみじゅうたんにも一枚一枚の顔があり、表情があります。見かけたら、愛情を持ってかわいがってあげてください。それは、お客様が手にしたハグみじゅうたんが持つ個性なのです。人のほころやシワなどと同じように。

ハグみじゅうたん 手仕事の【証】

糸がつくり出す表情



これは【ネップ】といわれるものです。手織りの工程中に強く引っ張りすぎてウールの糸が切れてしまうことがあります。限りある資源ですので切れた糸同士を結び直して再び織り始めます。その結び目が【ネップ】として表れます。麻布などの自然素材にも見られる素朴な表情です。



羊毛の糸を紡ぐときには、時々ねじれの強い部分ができることがあります。ハグみじゅうたんはそんな糸も無駄にせず使っています。時々顔を出す「くるくるとねじれた糸」はじゅうたんに愛嬌ある表情を加えてくれます。

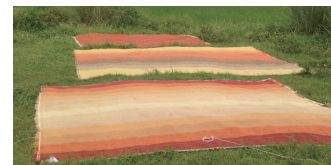
1点1点の個性

サイズの違い

仕上げも一枚一枚を手仕事で行っているため、表示しているサイズより少し大きかったり、小さかったりする場合もあります。そこで、基準値として各辺±5%前後と定めています。5%を越える大きさの違いがありましたらご相談ください。

色の違い

ハグみじゅうたんの糸は全て手仕事で染めています。羊の毛の太さなどの違いや気象条件の違いなど、手仕事による染色方法により、手仕事ならではの素朴さや色むらが生まれます。その一枚一枚の「個性」や「表情」を大切にしているため、全てのシリーズで色味に違いがあります。また、店舗の照明とご自宅の照明や、朝と夜等の時間帯によっても色の見え方が異なる場合があります。



草が入っていることがあります

ハグみじゅうたんはほとんどの工程を戸外に開けた環境で製作しています。そのため、製作の工程で自然の草や糸をまとめるビニールなどが絨毯に混ざることがありますが、有害なものではありません。ほとんどのものは簡単に取れますが、中には糸に絡まっている場合もあります。その際は、ゆっくりと糸と引き離すように取り除いてください。強く引っ張りますと糸自体が抜けてしまう可能性がありますので、ご注意ください。

ハグみじゅうたんはお使いいただくうちに柔らかに馴染んでいきます。その頃には、あなたのかけがえのない1枚になっていることでしょう。手仕事と自然素材ならではの風合いを存分にお楽しみください。



取り扱いガイド

自然素材のじゅうたんとのお手入れ方法

普段のお手入れ

ハグみじゅうたんは目が詰まっているため、細かいゴミが奥まで入りにくい絨毯です。化学繊維の絨毯に比べてお手入れがしやすく、汚れにくいのが特長です。気持ち良い風合いを保つためのお手入れ方法をご紹介します。

- 1 定期的に(2～3日に1回程度)掃除機掛けを行ってください。
- 2 半月に一度程度、半分ずつめくりよく風通しをしてください。
併せて床の乾拭きもすると、湿気がこもりにくく快適にお使いいただけます。
- 3 1か月に一度裏面も掃除機を掛けてください。
(半分ずつ巻くと女性一人でも簡単に掃除機掛けができます)
- 4 1年に1～2回程度、お天気の良い日に固く絞ったタオルで水拭きしてください。

動画でcheck!



◎ 掃除機について

強力な吸引力のある掃除機(タービンブラシ式掃除機など)よりも、普通のタイプのご使用をお勧めします。ブラシの高速回転が毛足を傷める恐れがあるため、なるべくブラシの回転は切ってお使いください。絨毯を傷めずにすみませう。

◎ 遊び毛について

絨毯を使い始めてしばらくは、『遊び毛』という余分な細かい繊維が出ます。毛足をカットする際に残ってしまった繊維が表面に出てくるもので、欠陥ではありません。ご使用の状況により3ヶ月から半年は特に目立ちます。はじめのうちは、軽く掃除機掛けをするだけで握りこぶし1つ分程度の毛が取れますが、日常的に掃除機を掛けながら使用していると少しずつ落ち着いていきます。どうぞご安心ください。

飲み物をこぼしたら

すぐにお手入れすることが大切です。ティッシュペーパーや乾いたタオルなどを押し当て、水分をしっかりと吸い取ってください。その後、水で固く絞ったタオルでぼんぼんと叩いて落とします。※この時にごしごしすらないようご注意ください。汚れを広げ、毛足を痛める可能性があります。

最後に水気が残らないようしっかり乾拭きをしてください。
水で落ちない場合は、ウールマークのついた衣類用中性洗剤をご使用ください。(台所用洗剤、酵素入り洗剤は絨毯を傷める恐れがあるためご使用いただけません。)洗面器1杯の水にキャップ1/2杯(約10ml)程度の洗剤を薄めた液で固く絞ったタオルで拭き、次に洗剤が残らないよう水拭きをし、最後に乾拭きをします。

家具の跡がついたら

家具などの重みで跡が残った場合、ウールは復元性の高い素材なので、時間が経つと自然に元に戻っていきます。早く消したい場合は、アイロンのスチームをあてると効果的です。
※1箇所に集中して負荷がかかる細い脚の家具や、ロッキング機能のある椅子などは跡がとれない場合もございます。

動画でcheck!



動画でcheck!



保管、クリーニング、修理について

●カビや虫の発生を防ぐために

梅雨時期など湿度の高い日が続いた時や、留守がちで換気が不十分な場合、結露が発生しやすいお部屋等では、時々捲って床面と絨毯の状態を確認してください。
カビや虫の発生を防ぐために、日頃から次の事を心掛けてください。
・天気の良い日に陰干し、または半分ずつ捲って風を通してください
・虫のエサになる汚れを残さないために、こまめに掃除機をかけてください
・飲み物などをこぼした場合は表面だけでなく裏面も拭き、しっかり乾燥させてください
・長期間保管する場合は、除湿シートや防虫剤をお使いいただき、シワを防ぐためロール状に丸め、なるべく床から離れた所に横に寝かせて保管してください。

●クリーニングについて

汚れに強いハグみじゅうたんは普段クリーニングに出す必要はありませんが、部分的に汚した場合やシミができてしまった場合などは、経験のあるクリーニング店にご相談ください。その際は、『天然ウールの絨毯』であることをお伝えください。ペルシャ絨毯、中国段通専門の業者なら安心です。
※ウール絨毯の洗浄は水洗いが基本です。「ドライクリーニング」は汚れが落ちにくい為、汚れ等がなく全体的にさっぱりさせたい場合にご利用ください。
※頻繁なクリーニングは遊び毛や肌ざわりを損ねる原因になります。なるべくご自宅での水拭きをお勧めいたします。

◎ご自宅での洗浄について

リバーシブルストライプシリーズの玄関サイズ(60cm×90cm)やキッチンマット(50cm×180cm)は、洗濯機で洗うこともできますが、「縮み」や「歪み」、「しわ」が発生します。洗濯機での洗浄はお勧めしておりません。ご自宅で洗う場合は、やさしく「手洗い」してください。
それ以外のサイズ、シリーズではご自宅での洗浄はできません。ご自宅では水拭きと日陰干し、またはプロのクリーニング業者様へご依頼ください。

●修理について

経年変化による痛みや、ペットに噛まれてしまった等で修理をご希望の場合は、ハグみじゅうたん事務局で修理を承ります。
修理可能な状態を確認の上、お見積りをいたします。

ご依頼方法

- 1 状態がわかる写真を数点撮影ください
傷や穴になった箇所は、該当箇所に定規を置いていただくと、大きさがわかりやすくなります
- 2 メールで写真をお送りください
送付先: info@coblin.jp / 件名: [ハグみじゅうたん] 修理見積り依頼
- 3 ハグみじゅうたん事務局より、おおよそのお見積り金額とお預かり期間をお知らせします
※修理費用は実際に絨毯をお預かりしてから確定します
- 4 修理をご依頼いただく場合は、ハグみじゅうたん事務局まで送付ください
送付先: 〒956-0031新潟県新潟市秋葉区新津4462-3 COBLIN株式会社 修理受付係 宛
TEL: 0250-22-0606
- 5 絨毯の到着を確認後、修理費用を確定、お知らせいたします。指定口座までお振込みください
- 6 ご入金確認後、修理を開始します
- 7 修理完了、返送

無償修理の場合

本取り扱いガイドの注意書きに従った使用方法で、商品に不具合が生じた場合は無料で修理をさせていただきます。
詳しくは、裏面「保証書」の無料修理・交換規定をご参照ください。 ※縁のかがり部分のほつれは保証の対象外です。

製品に関するご注意



●横から引っ張る

絨毯は上からの荷重には強いのですが、実は横からの力にはそれほど強くありません。家具等重い物を載せたままラグを移動させるなど、水平方向に強い力が加わると、コットンの地糸が切れる原因となります。ラテックス・ゴムを裏面に貼っている絨毯とは異なり、ハグみじゅうたんは、地糸が切れてしまった場合、使っていくうちに、少しずつ、たるみやゆがみなどの変形が発生します。修理が可能な場合もありますが、数週間のお預かり期間が必要となり、修理費用もとても高額です。お取扱いはご注意ください。

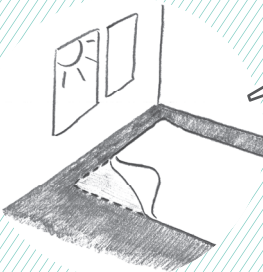
●椅子のひきずりについて

食卓セットの下に使用する際は椅子の引き入れ時に引きずらないようご注意ください。擦れて絨毯を痛める原因になります。



●色移りについて

ハグみじゅうたんは化学的な色止め剤を一般的な商品より可能な限り少なく抑え、難しい温度管理により染料の色移りを最小限に留めるように取り組んでいます。安心・安全の基準を守り、ウール本来の自然な風合いをお楽しみいただく為です。そのため、強い摩擦が加わった場合などに、衣類にウールの染色が移る場合があります。白系の衣服などでの強い摩擦は避けてください。また、湿ったまま、あるいは濡れたりすると、特に色落ちしやすくなりますのでご注意ください。



●床の変色について

経年変化により、絨毯を敷いている部分と、敷いていない部分に色の違いが発生することがございます。特に、日当たりの良い場所でのご使用時は時折めくって確認してください。

●アレルギーをお持ちの方へ

アレルギー体質の方は遊び毛によって症状が出る場合もございますのでご注意ください。また、羊毛製品を使用することでアレルギー症状が出る場合がございます。動物性繊維アレルギーをお持ちの方、その疑いがある方はご使用をお控えください。

●乾燥剤について

品質管理の為、一部商品には乾燥剤が入っています。お子様が口に入れないようご注意ください。



サポート・公式アカウント一覧

ハグみじゅうたん 公式HP

<http://www.lohas-rug.com>

ハグみじゅうたん

検索



ハグみじゅうたん

公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/coblinInc/>

ハグみじゅうたん

Instagramアカウント

https://www.instagram.com/lohas_rug.coblin/

ハグみじゅうたん YOUTUBEチャンネル



※ソーシャルメディア上の情報は発信時のものであり、その後変更されることがございますのでご注意下さい。



TEL

0250-22-0606

(水曜定休 10:00 ~ 19:00)



MAIL

info@coblin.jp

ハグみじゅうたんのことでわからないことがありましたら、お気軽にご相談ください。

あなたの日々の暮らしに寄り添うパートナーとして、
ハグみじゅうたんをどうぞ末永くお楽しみください。